

[別紙⑤] 生徒会人権学習会 生徒の感想より

私はいじめを見たことがあり、助けたかったけど動けませんでした。この人権学習会をやって、私は「あの時どうして動けなかったんだろう？」と思いました。だから私はこれからいじめを見かけたら注意したり、いじめられている子をはげましたり勇気づけたりし、その子を安心させたいです。(1年生)

発表していくときに、誰も手を挙げないということがなくて、積極的に意見交流できていたので良かったです。発表する中で、誰かの意見を聞いてうなづくという行動も、お互いを認めていることに入るのかなと思いました。いろいろな人の意見を聞いて、普段から明るく、相手に合った接し方をしあうと、あたたかい雰囲気ができて、壁を壊しやすかったり、交流しやすかったりすることがわかりました。

また、自分の考えを書いているときに、まだ自分の中に「学年の壁」があることがわかったので、クラス内だけじゃなくて、学校内で、明るく接したりして、壁をなくしたり、壁をうすくできたら良いなと思いました。

「自分のクラスで本当にあったら何をしますか？」と聞いてくださったので、自分のこととして考えることができました。(2年生)

こんな小さな学校じゃ、こんなこと起こらないと思ってたけど、逆にこんな小さな学校だからこそ起こるんじゃないかなと思いました。高校とかでもこのようなことが起こるかもしれないから、今日のことは忘れないようにしたいです。(2年生)

人権教室では、他学年と意見交流をするので、話したことがなかった人と交流できたので良かったと思います。

「いじめがない雰囲気をつくるには」のところで、他の人の意見を聞いて良いなと思ったことは、「自分がいじめの加害者側になっていないか自己点検する」です。周りを注意する前に、自分が加害者になっていないか判断することが大切だと思いました。(2年生)

班の全員の子が、どう行動するかを明確にして意見を言っていたので、良かったなと思いました。生徒会役員の司会の方が、私たちが言ったことにリアクションを取ってくれたので、良い雰囲気になっていたと感じました。

こうやって他学年の子と交流できるのは楽しいなと思いました。生徒会役員の人のおかげで、スムーズに話が進んでいたと思います。(3年生)

生徒会人権学習会の様子…自作の写真パネルを使った話し合い

